

第18号様式(第17条関係)

(第1片)

(表)

特定都市施設整備項目表(公共交通施設)

1 所在地	
2 名称	

整備項目	整備内容	措置	代替措置	※
1 移動等円滑化経路	出入口から車両等の乗降口に至る経路に、移動等円滑化経路を1以上確保	有	無	
コンコース・通路・ホール等	(1) 有効幅 [140cm以上*]		cm	
	(2) 段差の有無(*)	有	無	
	傾斜路を併設している場合の当該傾斜路の構造	ア 有効幅 [120cm以上*]		cm
		イ 勾配 [屋内1／12・屋外1／20以下*]	1／	
		ウ 始終点及び高さ75cm以内ごとに、踏幅が150cm以上の踊り場の設置	有	無
		エ 水平な部分の設置	有	無
		オ 両側に立ち上がりの設置(*)	有	無
		カ 床面の濡れても滑りにくい仕上げ	有	無
		キ 接続する通路との識別への配慮	有	無
		ク 点状ブロックの敷設(傾斜路の始終端部に近接する通路の床)	有	無
		ケ 手すりを両側に設置(*)	有	無
	(3) 壁面及び柱面の看板及び設置物の突出する部分(*)	有	無	
	(4) 十分な明るさを確保した照明設備の設置	有	無	
	(5) 床面の平たんで濡れても滑りにくい仕上げ	有	無	
2 出入口	(1) 段差の有無(*)	有	無	
傾斜路を併設している場合の当該傾斜路の構造	ア 有効幅 [120cm以上*]		cm	
		イ 勾配 [屋内1／12・屋外1／20以下*]	1／	
		ウ 始終点及び高さ75cm以内ごとに、踏幅が150cm以上の踊り場の設置	有	無
		エ 水平な部分の設置	有	無
		オ 両側に立ち上がりの設置(*)	有	無
		カ 床面の濡れても滑りにくい仕上げ	有	無
		キ 接続する通路との識別への配慮	有	無
		ク 点状ブロックの敷設(傾斜路の始終端部に近接する通路の床)	有	無
		ケ 手すりを両側に設置(*)	有	無
	(2) 段差がなく、又は段差を解消した出入口の数		箇所	
	(3) 床面の平たんで濡れても滑りにくい仕上げ	有	無	
	(4) 有効幅 [90cm以上*]		cm	
3 駐車場	駐車場の有無	有	無	
駐車場を設けた場合の構造	車椅子使用者の駐車スペース		台	
	(1) 幅 [350cm以上]	有	無	
	(2) 移動等円滑化経路に接続しやすい位置	有	無	
	(3) 見やすい駐車場スペースの表示	有	無	

4 コンコース・通路・ホール等	(1) 有効幅 [140cm以上*]			cm		
	(2) 段差の有無(*)	有 無				
	傾斜路を併設している場合の当該傾斜路の構造	ア 有効幅 [120cm以上*]		cm		
		イ 勾配 [屋内1／12・屋外1／20以下*]		1／		
		ウ 始終点及び高さ75cm以内ごとに、踏幅が150cm以上の踊り場の設置		有 無		
		エ 水平な部分の設置		有 無		
		オ 両側に立ち上がりの設置(*)		有 無		
		カ 床面の濡れても滑りにくい仕上げ		有 無		
		キ 接続する通路との識別への配慮		有 無		
		ク 点状ブロックの敷設(傾斜路の始終端部に近接する通路の床)		有 無		
		ケ 手すりを両側に設置(*)		有 無		
	(3) 壁面及び柱面の看板及び設置物の突出する部分(*)	有 無				
5 出札・案内所等	(4) 十分な明るさを確保した照明設備の設置	有 無				
	(5) 床面の平たんで濡れても滑りにくい仕上げ	有 無				
	(1) 車椅子使用者の利用に支障がないカウンターの構造(*)	有 無				
6 階段	(2) 視覚障害者誘導用ブロックの敷設	有 無				
	(3) 筆談用具等の準備及び当該用具がある旨の表示(*)	有 無				
	(1) 主要な階段における回り段(*)	有 無				
	(2) 有効幅 [120cm以上]			cm		
	(3) 高さ概ね300cm以内ごとに踊り場の設置	有 無				
	(4) 手すり	ア 両側に連続して設置(*)		有 無		
		イ 端部付近に点字の貼付		有 無		
	(5) 床面の平たんで濡れても滑りにくい仕上げ	有 無				
	(6) 踏面の端部全体の識別及びつまずきにくさへの配慮	有 無				
	(7) 階段下の空間への配慮	有 無				
7 エレベーター (移動等円滑化経路を構成するもの)	(8) 両側に立ち上がりの設置(*)	有 無				
	(9) 十分な明るさを確保した照明設備の設置	有 無				
	(10) 点状ブロックの設置(階段の始終端部に近接する通路の床)	有 無				
	設置(*)	基数		基		
		改札口にできるだけ近い位置に設置		有 無		
	(1) 出入口の有効幅(昇降路を含む。) [80cm以上]			cm		
	(2) 籠の容量 [11人乗り以上*]			人乗り		
	(3) 高齢者、障害者等が支障なく利用することができる構造の設備	有 無				
	ア 車椅子使用者に関する配慮	有 無				
		設けた設備等())		
	イ 視覚障害者に関する配慮	有 無				
		設けた設備等())		
	ウ その他の配慮	有 無				
		設けた設備等())		
	(4) 乗降ロビーにおいて車椅子が転回することができる構造	有 無				
	(5) 籠の内外をお互いに視認することができる構造又は映像設備の設置	有 無				

8 エスカレーター	(1) 踏面及び床面の滑りにくい仕上げ	有	無				
	(2) 操作しやすい非常停止装置を分かりやすい位置に設置	有	無				
	(3) くし板 ア できるだけ薄く設置 イ ステップ部分と区別することができる色分け	有	無	色			
	(4) この項に定めるエレベーターの設置が困難な状況 「有」の場合は、車椅子対応型エスカレーターの設置(*)	有	無				
	(5) 踏み段の端部全体の識別への配慮	有	無				
	(6) 行き先及び昇降方向を知らせる音声案内装置の設置	有	無				
	(7) 進入の可否の表示(エスカレーターの上下端に近接する道路の床面)(*)	有	無				
	(8) 点状ブロックの設置(エスカレーターの始終端部に近接する通路の床)	有	無				
9 一般用の便所	(1) 案内、誘導及び男女別の表示等の分かりやすい表示	有	無				
	(2) トイレ内で通行の支障となる段差の有無	有	無				
	(3) 床面の濡れても滑りにくい仕上げ	有	無				
	(4) 腰掛式の大便器の数	男子用 女子用	個 個				
	(5) 手すりを設けた便器の数	腰掛式の大便器 小便器	男子用 女子用	個 個 個			
	(6) 床置式又はこれに代わる小便器の数			個			
	(7) 水洗器具(オストメイト対応)の設置(*)		有	無			
	(8) ベビーチェアの設置(*)		有	無			
	(9) ベビーベッドの設置(*)		有	無			
	(10) (7)から(9)までを設置した場合の表示の設置		有	無			
10 車椅子使用者用便房	設置数 箇所	男子用 箇所	箇所 女子用	箇所 兼用	箇所 その他	箇所	
	(1) 一般用の便所に近接し、分かりやすく利用しやすい位置	有	無				
	(2) 出入口の有効幅〔85cm以上〕			cm			
	(3) 通行の支障となる段差の有無		有	無			
	(4) 車椅子使用者用便房の設備及び機能の表示		有	無			
	(5) 車椅子使用者が円滑に利用することができるよう十分な空間の確保	有・無 (便房の内)り (cm × cm)					
	(6) 便房内の設備	ア 腰掛便座の設置 イ 手すりの設置 ウ その他の設備()	有 有)	無 無			
	(7) 車椅子使用者が円滑に開閉して通過することができる構造の戸	有	無				
	(8) 介助用ベッドその他の着替えをすることができる設備を設け、便所の出入口にその旨表示	有	無				
11 旅客待合所	旅客待合所の有無			有	無		
	(1) 分かりやすく利用しやすい位置に設置			有	無		
	(2) 有効幅〔140cm以上＊〕			cm			
	(3) 段差の有無(*)			有	無		
	傾斜路を併設している場合の当該傾斜路の構造	ア 有効幅〔120cm以上＊〕		cm			
		イ 勾配〔屋内1／12・屋外1／20以下＊〕		1／			
		ウ 始終点及び高さ75cm以内ごとに、踏幅が150cm以上の踊り場の設置		有	無		
		エ 水平な部分の設置		有	無		
		オ 両側に立ち上がりの設置(*)		有	無		
		カ 床面の濡れても滑りにくい仕上げ		有	無		
		キ 接続する通路との識別への配慮		有	無		
		ク 点状ブロックの敷設(傾斜路の始終端部に近接する通路の床)		有	無		
		ケ 手すりを両側に設置		有	無		
		(4) 床面の平たんでも濡れても滑りにくい仕上げ		有	無		
		(5) 壁面及び柱面の看板及び設置物の突出する部分(*)		有	無		
		(6) 高齢者、障害者等が利用しやすいベンチの設置		有	無		

(裏)

12 戸	(1) 有効幅 [85cm以上]	cm		
	(2) 自動ドア又は車椅子使用者が円滑に開閉して通過することができる構造の戸	有	無	
	(3) 通行の支障となる段差の有無	有	無	
13 案内板等	(1) 出入口又は改札口の付近に案内板の設置(*) 明確で分かりやすい表示	有	無	
	(2) 移動等円滑化のための設備の存在を表示する標識の設置 JIS規格Z8210への適合	有	無	
	(3) 運行に関する文字・音声による情報提供設備の設置 (*)	有	無	
14 視覚障害者 誘導案内用設備	施設の配置を点字、音声等により示す設備の設置(*)	有	無	
15 視覚障害者 誘導用ブロック	(1) 移動等円滑化経路を構成する通路等に視覚障害者誘導用 ブロックを敷設(*)	有	無	
	(2) 視覚障害者誘導用ブロックが敷設された通路等とエレ ベーター、触地案内図、便所の出入口及び乗車券の販売所と の間の経路を構成する通路等に視覚障害者誘導用ブロック を敷設(*)	有	無	
	(3) 目的地まで安全かつ確実に到達することができる配慮の 有無	有	無	
	(4) 視覚障害者誘導用ブロックの色(*)	色		
	(5) 視覚障害者が認識しやすい形状	有	無	
	(6) 十分な強度等を有する素材	有	無	
16 券売機	(1) 高齢者、障害者等の円滑な利用に適した構造	有	無	
	ア 車椅子使用者への配慮 設けた設備等()	有	無	
	イ 視覚障害者への配慮 設けた設備等()	有	無	
	ウ その他の配慮 設けた設備等()	有	無	
	(2) 運賃等の点字表示(*)	有	無	
	(1) 休憩用の設備の設置(*) 設けた設備等()	有	無	
17 休憩設備(ベ ンチ等)	(2) 優先席を設ける場合は、付近に優先的に利用するこ とができる者を表示する標識の設置	有	無	
	18 鉄軌道駅	鉄軌道駅 ◇有の場合は、特定都市施設整備項目表(鉄軌道駅)にも記入し てください。	有	無
19 バスターミ ナル	バスターミナル ◇有の場合は、特定都市施設整備項目表(バスターミナル)にも 記入してください。	有	無	

- 整備内容欄の〔 〕内は、整備基準の数値を示しています(*があるものは、整備基準にただし書があるので注
意してください。)。
- 数字は、算用数字を用いてください。
- 措置欄の「有・無」のうち該当するものには○を、その他には数値又は措置の内容を記入してください。
- 整備基準によるものと同等以上の代替措置を講じている場合は、代替措置欄にその内容を記入してください。
- ※欄には、記入しないでください。